

下村太郎さんのプロフィールをご紹介します!

下村太郎 しもむら たろう 1982年生まれ(41歳)

幼少期 祖父の影響を受け政治家を志すようになりました
柳井中学校(生徒会長)卒業
徳山高等学校 理数科 卒業

参議院50周年記念子ども
国会議員に山口県代表と
して選出されました。



2007年 3月 中央大学 法学部 政治学科卒業

卒業後も政治家・官僚になった先輩・
後輩・同期との交流を行っています。

2007年 4月 大和証券本社に13年勤務

〈投資銀行部門〉

地方自治体の資金調達や、企業の合併・資金調達の
アドバイザー業務に7年従事

〈本社の企画・人事部門〉

本支店の若手エース社員50名を束ねつつ、
人材の採用・育成・評価などを行いました

2021年 2月 柳井市長選挙に立候補(現職に282票差で惜敗)

2021年 3月 柳井市で起業し、市内外の企業の採用支援を行っています

2021年12月 柳井市議会議員選挙に立候補《歴代最多得票数(3,658票)でトップ当選》

2021年 1月 柳井市議会議員

あえて政治家の道に進まず
民間企業で様々な経験を積みました。



これまでの活動など

- 柳井市議会議員
- 柳井小学校PTA会長
- 柳井商工会議所青年部会長
- 柳井青年会議所会員
- 柳井市猟友会会員
- 柳井市ふるさと観光大使
- 中央大学学生会(OB・OG会)
辞達クラブ支部理事



弘田直樹後援会長と



柳井市議会質疑



柳井まつりの花傘おどり



東京ドームでの金魚ちょうちんPRにて



今年の天神まつりでは商工会議所
委員長を務めました



東かがわ市長の上村くんとは大学で
共に学び現在でも交流



shimomura_taro_

shimomura.taro

活動はこちらからも
ご覧いただけます。



[下村太郎さんへの問い合わせはこちらへ]

下村太郎後援会 TEL▶0820-22-0354 MAIL▶info@shimomura-taro.jp

[編集・発行] やないの未来

〒742-0007 柳井市東土手13-33
MAIL▶yanainomirai@gmail.com

下村太郎さんの
5つの基本方針と18の基本政策は
こちら▶shimomura-taro.com

下村太郎 検索



元気でワクワク。希望ある柳井へ!

創刊号 | 2024年5月発行

やないの未来

機関紙

■やないの未来は

本会は、柳井市の発展と市民生活の向上を図り、
あわせて会員相互の親睦を深めることを目的とする。



やないの未来が
発足しました!

代表: 細川裕司

編集・発行元: やないの未来 〒742-0007 柳井市東土手13-33 Mail: yanainomirai@gmail.com



希望ある柳井市にするため、元気に活動を続ける
市議会議員の下村太郎さんにこれからの
柳井についてお聞きしました!



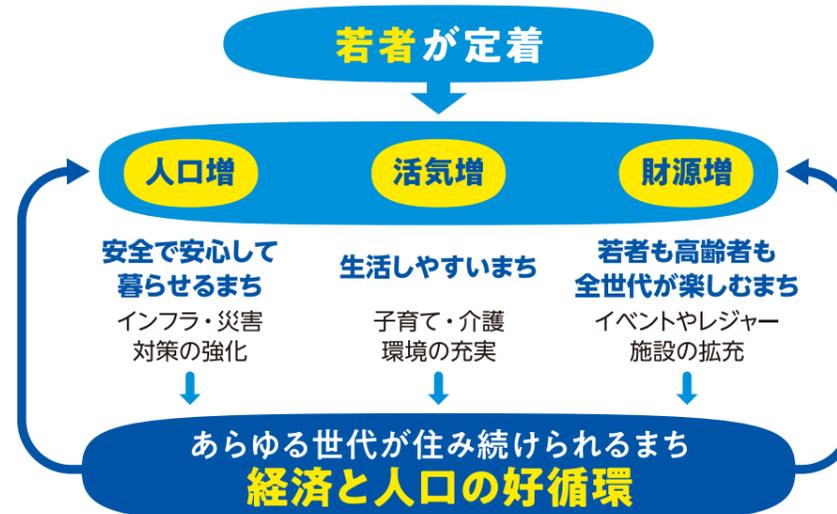
柳井市議会議員 下村太郎さん

過疎地域から脱却し日本一のふるさとへ

私は、好循環のまちづくり (若者まんなかまちづくり)を実現します

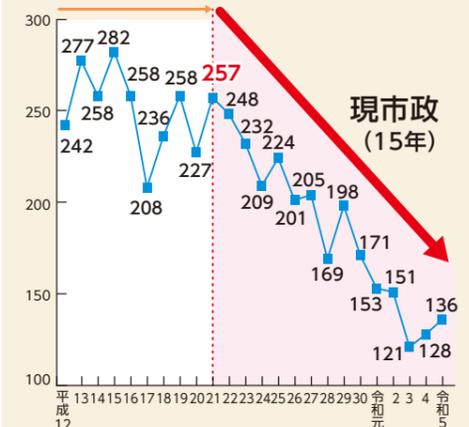
柳井に必要なのは若い世代が定着し高齢者を含めたすべての
市民が社会で活躍し続ける環境をつくり、守ることで
若者・次世代を惹きつけ、育てる「ひとづくり」が長期的な
柳井の活力と財政健全化に繋がります。

「日本一のふるさとづくり」を一緒に進めましょう!



CHECK!

柳井市の出生数推移グラフ(人)



2022年4月1日柳井市全域が
国から「**過疎地域**」に指定されました。
(近隣の田布施町・平生町は
指定されていません)

柳井市は全国平均や山口県平均に比
べて出生数の減少率が非常に大きい
状況です。

**過疎地域からの脱却に向けて
若年層の拡大が重要**です。



▶ **好循環のまちづくり**についてはこちらから!

※集会の様子が見られます



柳井市は全域が
過疎地域に指定



柳井市で好循環の
まちづくりを!

複合図書館について

質問1

複合図書館は太陽光パネルの重さに耐えられる基礎と柱等の強度がないため太陽光設備を整えることができません。ゼロカーボンシティ※1としての改善は？

市の回答

冷暖房効率の高い遮熱低放射・複層ガラスの採用や床吹き出し方式の空調など省エネルギー基準の適合判定をクリアしたものとしている。

※1 ゼロカーボンシティ：2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする取り組み(柳井市は、2023年に取り組むことを表明している)

質問2

閉架書庫※2が狭く、現図書館を使うことになった原因は？

市の回答

市民会議でのご意見や閉館後の運用を考慮して書架スペースを削減することとした。利用頻度の低い図書については現図書の閉架書庫を活用していく。

※2 閉架書庫：利用者に普段公開されていない書庫

複合図書館について 下村さんの意見

複合図書館(みどりが丘図書館)は本年7月に開館予定であり、市民の皆様のご利用が期待されております。賛否がある中での図書館の建設ではありましたが、今後はいかに活用していくかが重要となります。

設計上、太陽光パネルの設置が一切出来ず電気代だけで毎年約1,100万円かかること、閉架書庫が狭いため約2万冊の書籍を現図書館で空調等を整えて保管する必要があるなど、市民の皆様の税金の使い道として疑問を感じざるを得ない点が多々あります。

周辺駐車場も含めて約28億5,000万円をかけた複合図書館建設に見合った施設であるかの検証が必要であると思います。

現在、世界的に太陽光発電のゲームチェンジャー※1と認識されているペロブスカイト太陽電池※2が2025年から実用化される見込みです。業界の最先端を走る積水化学工業の本社にはすでに国内初の常設がされております。この度の市議会一般

質問でご提言したものの市側からは難色が示されましたが、**自治体初となる複合図書館へのペロブスカイト太陽電池設置に向けて動くべきである**と思います。

また、防災テントや備蓄品など図書館内に保管する必要がないと考えられるものまで保管することにより、閉架書庫スペースが当初想定の半分程度になっています。そのため保管コストをかけて現図書館に約2万冊を保管する必要があります。**防災機能を持たせるために複合図書館の図書館機能を制限したという見方が妥当**ではないでしょうか。

「普通に考えて、普通にやるべきことをやる。」これこそが柳井市政にまず求められていることであると思います。

※1 ゲームチェンジャー：画期的な事業や製品によって従来の業界やルールを全く異なるものに変更し、社会に大きな変化を生み出す存在のこと

※2 ペロブスカイト太陽電池：これまでのシリコンを使った太陽電池の約25分の1の重さ、約100分の1の薄さ、約5分の1のコストで製造できる画期的な太陽電池

周東総合病院の小児科常勤医師不在について

質問3

常勤医師がいないため不安に思う子育て世代が多い状況です。対応策は？

市の回答

1市4町の協議の中で小児科と産科の常勤医師の確保につながるよう補助金制度を創設した。

1人当たり1,800万円を上限額として補助し周東総合病院と1市4町がそれぞれ2分の1を負担している。

周東総合病院の小児科常勤医師不在について 下村さんの意見

周東総合病院は本地域唯一の2次救急対応の病院であり、「最後の砦」です。**行政としても機能維持のため全身全霊をかけて取り組むべきである**と考えます。山口県との関係強化や補助金の拡充は当然ですが、**周東総合病院が独自で人材を採用する際の直接支援策について柳井市としても新たな取り組みを行うべきである**と考えています。



下村と語ろうかい(対話集会) REPORTレポート

市民の声を聞く政治 ※集会の様子が見られます

下村さんは4~5月にかけて、市内6会場にて対話集会を行いました。皆さまから頂いたお声に対する回答と政策をご紹介します。



Q 車に乗ることが出来なくなったら

生活の向上のために交通手段の確保は極めて重要です。**病院や介護施設、商業施設等の拠点を巡回する小型バス等の検討をするべきである**と考えます。



Q 企業誘致をどんどんしてほしいです

市議会にて質問をさせて頂き、柳井市は進出候補企業のリストを独自に作成せず、県が作成しているという状況でした。市長が指示し、独自に候補企業を見つけてきたかのような錯覚を市民に与え続けているのではないのでしょうか。候補企業リストなくして主体的に企業誘致をすることは不可能です。私は**これまでの企業へのアドバイザー経験を活かし、独自の候補企業リストを作成していきたい**と考えております。



Q 柳井玖珂道路(柳井IC)を進めてほしいです

柳井市の発展に柳井IC(インターチェンジ)は必須と考えます。2010年1月の山口県東部高速交通体系整備促進協議会にて会長を務める井原市長が柳井ICは不要であるとの趣旨を宣言された後、残念ながら全く進展がありません。**周辺市町の皆様と協働する本協議会は柳井ICの実現の為に極めて重要であり、本協議会にて新しい取り組みを進めるべきである**と考えます。



Q 水道料金が高い

限界はあるものの、**近隣自治体と連携した広域化や管のサイズダウンなど水道事業経営の効率化を進めて料金の低減を図るべきである**と考えます。また、柳井市の急速な人口減少を主な要因として、**お一人あたりの水道料金が県下一高い水準になっており、対策も必須**です。



アンケート用紙から感想を抜粋

- 色々な方の声が聞けて興味深かったです。
- 年間を通じた金魚ちょうちんの点灯は早く実現してほしい。
- 水道料金が高すぎるため、年金暮らしには大変です。
- いろいろ大変なことが多い中、立ち向かって下さって本当に頭が下がります。
- 応援します。頑張ってください。聞く耳を持つ人が柳井市には必要です。